

授業科目名	栄養学		授業形態	講義	配当学期	1年（前期）
担当教員名	太田 邦恵、津田 早紀、河田 裕子		単位数	1単位	時間数	15時間
授業概要 学習目標	<p>〔授業概要〕</p> <p>リハビリテーションにおける栄養知識の重要性を理解し、主な病態又は主な疾患の栄養療法を学ぶ。また栄養の基礎として、5大栄養素の役割についても学ぶ。</p> <p>〔学習目標〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リハビリテーションにおける栄養の重要性を理解している。 ・リハビリテーションを実施する上で必要な栄養に関する基礎知識を修得している。 ・主な病態の栄養療法について修得している。 ・主な疾患の栄養療法について修得している。 					
授業回数	授業内容					
第 1 回	リハビリテーションにおける栄養知識の重要性、基礎知識①(栄養ルート・エネルギー代謝・栄養素の役割)					[太田]
第 2 回	基礎知識②（栄養素の役割・運動時・栄養不良時・侵襲時の栄養）					[太田]
第 3 回	栄養ケアプロセス・主な病態の栄養療法①（低栄養・嚥下食・フレイル）					[太田]
第 4 回	主な病態の栄養療法②（サルコペニア・ロコモティブシンドローム・メタボリックシンドローム）					[太田]
第 5 回	主な疾患の栄養療法①（脳卒中・誤嚥性肺炎・がん他）					[津田]
第 6 回	主な疾患の栄養療法②（慢性閉塞性肺疾患・心不全・廃用症候群）					[津田]
第 7 回	栄養関連事項（NST他）・まとめ（テスト範囲解説）					[津田]
第 8 回	食事のバランス					[河田]
評価方法	期末試験（100%）					
教科書 参考図書	〔教科書〕 リハビリテーションに役立つ栄養学の基礎 第3版 （医歯薬出版株式会社）					
履修上の 留意点	授業には積極的に参加して下さい。					
メッセージ	特になし					